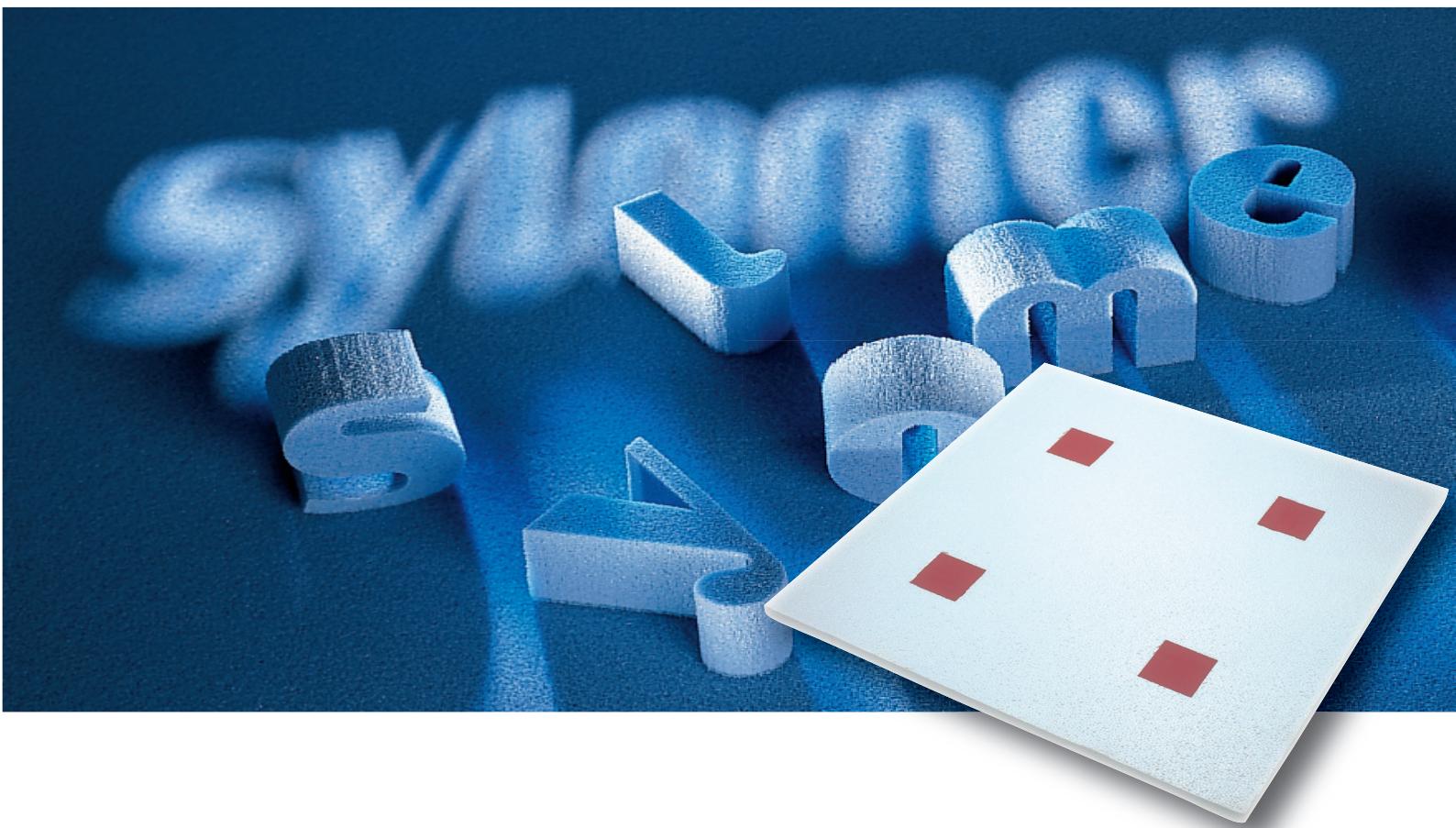


Sylomer/ブロック ®

getzner
engineering a quiet future

高性能ポリウレタン複合浮床防振材



防振ゴム・グラスウールに替わる25mmの厚さの
高性能で耐久性の高いポリウレタン複合浮床防振材

Sylomer/ブロック[®]

防振ゴム・グラスワールに替わる新しいポリウレタン複合浮床防振材

Sylomer/ブロック[®]は、株式会社カネカが開発した高性能な弾性Sylomer/ブロック[®]用ポリスチレンフォームに、世界各国の鉄道や建築分野で実績のあるゲツツナー社（オーストリア）のポリウレタン防振材（シロマー **sylomer**^{by getzner}[®] もしくはシロディン **sylodyn**^{by getzner}[®]）を組み合わせた、防振ゴム・グラスワールに替わる画期的な高性能ポリウレタン複合浮床防振システムです。

特 徵

- 低い固有振動数 ($f_0=12\sim20\text{Hz}$, 650kg/m^2 以上)
- 高性能な床衝撃音遮断性
- 25mmの厚さで高い防振性
- 耐久性に優れる
- 耐水性・耐油性に優れる
- 耐クリープ性能
- きめ細かな荷重対応
- 簡単施工
- 防振材のカラー化による施工ミス防止

用 途

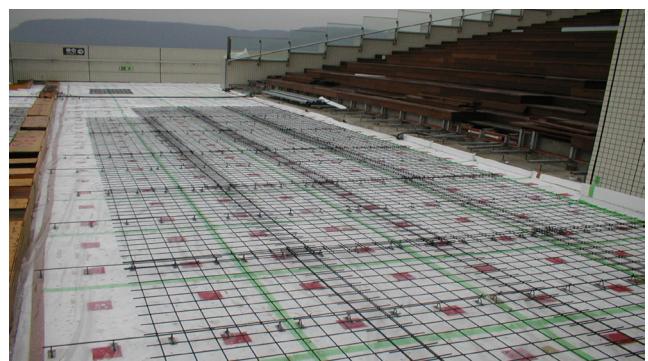
- 屋上防振
 - 屋上緑化・農園・テニスコート・運動場・ウッドデッキ・ルーフバルコニー
- ホテル・複合ビルの防振
 - 廚房・キッチン・レストラン
 - ユニットバス・ジャグジー
 - プール
 - 設備機械室
 - 電気室
 - ポンプ室
 - 共用廊下
 - エントランスホール
- 機械式駐車施設
 - 立体駐車場
 - ターンテーブル
- 音響関連施設
 - スタジオ
 - シネマコンプレックス(シネコン)
 - ライブハウス
 - 劇場・ホール
 - 防音室等
- 遊戯施設
 - ボーリング場
 - ダンスホール・スタジオ



スポーツ施設(プール)浮床



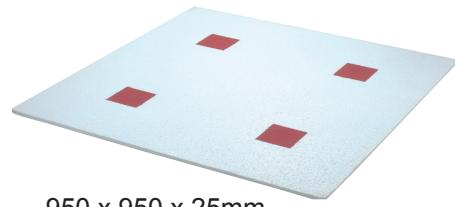
学校屋上浮床施工



屋外ウッドデッキ浮床施工

使用荷重範囲

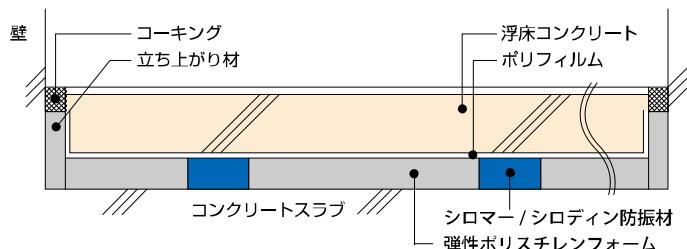
品名	荷重kg/m ²	最大荷重kg/m ²	タイプ	色
KGR-190	~ 190	190	Sylomer	緑
KGR-400	190 ~ 400	400	Sylomer	茶
KGR-550	400 ~ 550	550	Sylomer	黒
KGR-750	550 ~ 750	750	Sylomer	赤
KGR-1000	750 ~ 1,000	1,000	Sylomer	茶
KGR-1500	1,000 ~ 1,500	1,500	Sylomer	グレー
KGR-2400	1,500 ~ 2,400	2,400	Sylodyn	青
KGR-4200	2,400 ~ 4,200	4,200	Sylodyn	紫



ポリウレタン防振材、シロマーやシロディンの種類を変更することにより幅広い荷重範囲に対応できます。

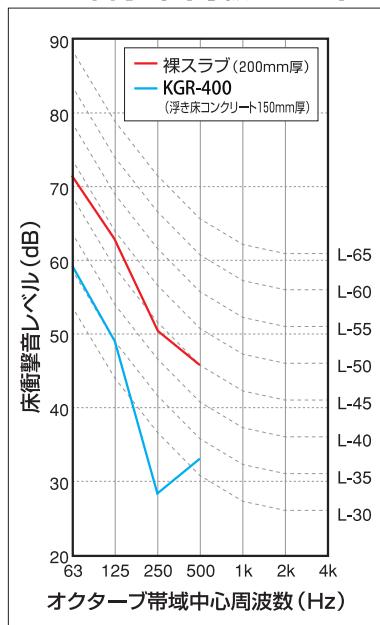
施工方法

シンプルな施工で工期短縮
立ち上がり材をセットし、Sylomer/ブロック®を敷きこみます。あとはポリフィルムとガムテープでノロ対策をするだけです。耐水性があるため、水対策は不要です。

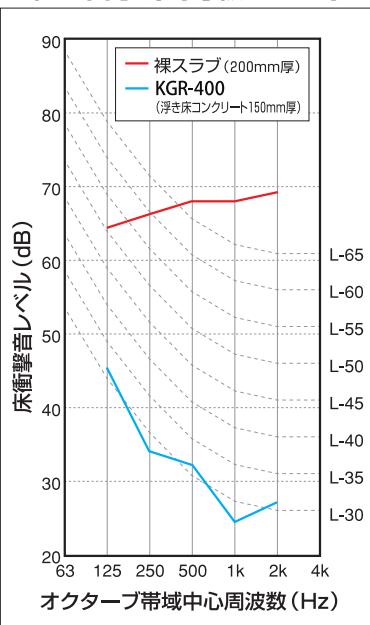


床衝撃音遮断性能

重量衝撃源（等級L_H-35）



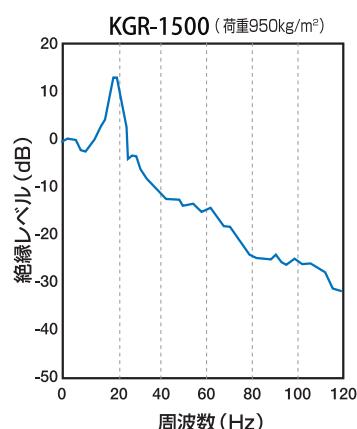
軽量衝撃源（等級L_L-30）



防振性

固有振動数12~20Hz^{(*)1}

固体音の対策は、固有振動数を低減させることが有効です。しかも床衝撃音特性を低下させる可能性のある空気層がありません。



(*)1 積載荷重650kg/m²以上の場合

⚠ 取扱上の注意事項

● 火気注意

ポリスチレンフォームは火気に接触すると燃えます。燃えると黒煙を発生します。
従って輸送・保管・施工に際しては火気に十分注意するとともに火気に触れないように養生してください。
特に溶接・溶断にあたっては、ご注意ください。

● 有機溶剤注意

ポリスチレンフォームはアルコール系以外の有機溶剤、石油類に侵されますのでご注意ください。

● 高温注意

高温になると樹脂が軟化しますので、70°C以下でご使用ください。

● 強風注意

軽量で取り扱いが容易な反面、風にあおられやすいので、強風下での作業は行わないでください。

● 廃棄する際の注意

廃棄する際には、各地域の廃棄物処理方針に従って処理してください。
燃やすと黒煙(すす)がでますのでご注意ください。

※注意事項に関しては、一般的取扱を対象としたものです。 詳細はお問い合わせください。



安全に関するご注意

ご使用の前に施工手順書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

このカタログは2016年9月現在のものです。製品の改良にともない一部仕様を変更することがあります。